

第2次安城市スポーツ振興計画

(平成28年度～令和7年度)

【改訂版】

～ みつけよう マイスポーツ

ひろげよう 元気な笑顔 ～



NHK特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会
(令和4年5月)

トップアスリートと遊ぼう!
(令和4年5月)



カナダ女子ソフトボール代表チーム
オリンピック直前合宿 (令和3年7月)

令和4年9月
安城市教育委員会

第2次安城市スポーツ振興計画の中間見直しにあたり

本市は、「市民一人ひとりが生活の豊かさとともに幸せを実感できるまち」を基本理念に捉えた長期的なまちづくりの指針である「第8次安城市総合計画」のもと、各分野の計画を定めています。

スポーツ振興の分野においては、平成17年度に「第1次安城市スポーツ振興計画」を策定し、市民の誰もが生涯を通じてスポーツに親しむことができる「マイスポーツ運動」を推進してまいりました。また、平成28年度には「第2次安城市スポーツ振興計画」を策定し、ラジオ体操の普及啓発や企業とのスポーツ連携の強化、オリンピック・パラリンピックに関連した取り組みなどを重点施策と位置づけ、普及促進に取り組んでまいりました。

令和3年夏には、新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延により延期されていた東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。本市におきましても聖火リレーを始め、カナダ女子ソフトボール代表チームの合宿の受け入れなどオリンピック関連事業を積極的に実施し、大会気運の盛り上げとともに市民のスポーツ振興を促進しました。

そして、令和8年には、愛知県において第20回アジア競技大会が開催される予定であることに加え、プロバスケットボールチーム「シーホース三河」のホームアリーナが三河安城地区に建設されるなど、市民のスポーツへの関心は今後ますます高まるものと思われます。

このような状況のなか、東京2020オリンピック・パラリンピック開催後のスポーツに対する関心の高まりについて、市民にアンケート調査を行い、スポーツに関する活動状況や環境の変化等を見極めるとともに、本市のスポーツを取り巻く課題を整理し、第2次安城市スポーツ振興計画の中間見直しを実施いたしました。

スポーツは、心身の健康の保持増進に重要な役割を果たすことに加え、人と人、地域と地域との交流を促進し、地域の一体感や絆を醸成する効果も期待できます。今回の中間見直しが市のスポーツ振興計画の全体目標である「成人の週1回以上のスポーツ実施率53%の実現」とともに、本市の目指す都市像である「幸せつながる健幸都市 安城」の実現に寄与するものと期待しています。

最後に、本計画の中間見直しにあたり、アンケート調査やスポーツ推進審議会などを通じて貴重な意見やご提言をいただきました関係者の皆様に心からお礼を申し上げますとともに、今後の計画の実現に向けて、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年9月

安城市教育委員会教育長 石川 良一

目次

第1章 計画の基本的事項	
1 計画策定の趣旨	1
2 計画期間	2
3 計画の位置付け	2
第2章 本市のスポーツに関する現状と課題	
1 市民のスポーツ実施状況・スポーツに関する意識	6
2 主なスポーツに関する現状	20
3 スポーツ振興に向けた主な課題	29
第3章 計画の基本的な考え方	
1 スポーツの定義	33
2 基本理念	34
3 全体目標	35
4 施策体系	36
第4章 スポーツ振興施策の展開	
1 「する」スポーツの振興	37
2 「みる」スポーツの振興	40
3 「おしえる」スポーツの振興	41
4 「ささえる」スポーツの振興	42
5 スポーツ施設環境の整備	44
6 スポーツ団体等の育成・支援	46
7 東京2020オリンピック・パラリンピック開催後におけるスポーツの振興	47
第5章 重点施策	
重点施策1 ラジオ体操の普及啓発	49
重点施策2 企業とのスポーツ連携の強化	49
重点施策3 国際・全国大会推進活動に関する取り組み	50
第6章 計画の指標	
1 全体目標	51
2 個別目標	51
第7章 計画の推進体制と進捗管理	
1 計画の推進体制	53
2 計画の進捗管理	54